

貸借対照表

令和4年3月31日

(単位 円)

資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	185,990,925	209,877,814	△ 23,886,889
有形固定資産	140,621,765	149,508,654	△ 8,886,889
土地	33,857,000	33,857,000	0
建物	91,212,466	96,223,637	△ 5,011,171
構築物	3,153,082	3,850,578	△ 697,496
教育研究用機器備品	326,630	416,479	△ 89,849
管理用機器備品	3,565,892	4,708,592	△ 1,142,700
図書	781,610	781,610	0
車輛	7,725,085	9,670,758	△ 1,945,673
特定資産	43,500,000	58,500,000	△ 15,000,000
施設設備引当特定資産	35,000,000	50,000,000	△ 15,000,000
みなし退職給与引当特定資産	8,500,000	8,500,000	0
その他の固定資産	1,869,160	1,869,160	0
電話加入権	35,000	35,000	0
出資金	40,000	40,000	0
協会預け金	1,794,160	1,794,160	0
流動資産	15,155,116	23,995,991	△ 8,840,875
現金預金	13,850,453	18,650,436	△ 4,799,983
未収入金	1,304,663	5,345,555	△ 4,040,892
資産の部合計	201,146,041	233,873,805	△ 32,727,764

負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	11,500,000	12,500,000	△ 1,000,000
長期借入金	3,000,000	4,000,000	△ 1,000,000
退職給与引当金	8,500,000	8,500,000	0
流動負債	2,967,160	7,964,581	△ 4,997,421
短期借入金	1,000,000	1,000,000	0
未払金	1,967,160	5,345,555	△ 3,378,395
預り金	0	1,619,026	△ 1,619,026
負債の部合計	14,467,160	20,464,581	△ 5,997,421

純資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	275,216,959	274,072,779	1,144,180
第1号基本金	261,216,959	260,072,779	1,144,180
第4号基本金	14,000,000	14,000,000	0
繰越収支差額	△ 88,538,078	△ 60,663,555	△ 27,874,523
翌年度繰越収支差額	△ 88,538,078	△ 60,663,555	△ 27,874,523
純資産の部合計	186,678,881	213,409,224	△ 26,730,343
負債及び純資産の部合計	201,146,041	233,873,805	△ 32,727,764

注記

1.重要な会計方針

(1)引当金の計上基準

①徴収不能引当金

未収入金の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。

②退職給付引当金

期末要支給額21,473,757円は、退職金財団よりの交付金と同額であるため、退職給付引当金は計上していない。但し、退職基金財団より返還されたみなし退職者分については支給時期未定の為計上している。

2.重要な会計方針の変更等

なし

3.減価償却額の累計額の合計

135,453,274

4.徴収不能引当金の合計額

0円

5.担保に供されている資産の種類及び額

土地 22,800,000円

6.翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額

4,000,000

7.当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策 第4号基本金に相当する資金を有しており、該当しない。

8.その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

なし